

## 〔 英語ブロック〔重要ランク順〕オリジナル単語帳 〕



481

☒ word [ワ～ド] 発音注意

名 語、単語、歌詞  
 約束 (= promise → 【No. 982】)

an English **word** / English **words**  
 『英単語』

in other **words** 『言い換えれば』

keep [break] **one's word**  
 『約束を守る[破る]』

I don't know the **word**. 『私のその単語を知りません。』

What does this **word** mean? 『この語はどういう意味ですか?』  
 → 【単語帳 No. 590 … mean】

He went out without saying a **word**.  
 『彼はひと言も言わないで外出しました。』  
 ※ without 「～しないで」 → 【単語帳 No. 633】

Keep your **word**. 『約束を守りなさい。』  
 = Don't break your **word**. 『約束を破るな。』  
 → 【単語帳 No. 589 … break】

482

☒ culture [カルチャ] 発音注意

名 文化、教養

Japanese **culture** 『日本の文化』  
**Culture Day** 『文化の日』

We studied Japanese **culture** today.  
 『今日私たちは日本の文化について勉強しました。』

Gestures are different in different **cultures**.  
 『異なる文化ではジェスチャー[身振り]が異なる。』  
 ※ gesture(s) → 【単語帳 No. 981】

483

☒ north [ノーす] (⇔ south)

名 <the をつけて> 北、北部  
 形 北の、北からの  
 副 北へ、北に

派生語: northern (北方の) → 【単語帳 No. 813】

the **north** of Tokyo 『東京の北部』  
 a **north** wind 『北風』  
 the **North Pole** [ポウル] 『北極』  
 ※ pole 「極、極地、さお、柱」  
 the **North Star** 『北極星』 → 【No. 675】  
**North America** 『北アメリカ、北米』  
 fly **north** = fly to the **north**  
 『北に飛んでいく』

※ 日本語では「東西南北」の順で言うが、英語では  
 north, south, east and west の順で言う。

Nikko is to the **north** of Tokyo.  
 『日光は東京の北にあります。』

※ 例えば、東京都の足立区のように、東京都(内)の北部に  
 位置するときには in the **north** of Tokyo になる。

A cold wind is coming from the **north**.  
 『冷たい風が北から吹いてきています。』

I saw the **North Star** last night.  
 『私は昨夜北極星を見ました。』

Those birds fly **north** in winter.  
 = Those birds fly to the **north** in winter.  
 ※ 下の **north** は 名詞  
 『あれらの鳥は冬に北に飛んでいきます。』

※ 下の英文も文法的に可能だが、実際には to the は  
 省略されて 副詞 として使われることが多い。

☆ 【単語帳 No. 415 … east】 【No. 416 … west】 も参照のこと。

484

☒ south [サウス] (⇔ north) 発音注意

名 <the をつけて> 南、南部  
 形 南の、南からの  
 副 南へ、南に

派生語: southern (南方の) → 【単語帳 No. 814】

the **south** of Tokyo 『東京の南部』  
 a **south** wind 『南風』  
 the **south** gate 『南門、南ゲート』  
 the **South Pole** [ポウル] 『南極』  
**South Africa** [あふりか] 『南アフリカ』  
 face **south** 『南を向いている』

Nara is to the **south** of Kyoto.  
 『奈良は京都の南にあります。』

Ken lives in the **south** of this town.  
 『ケンはこの町(内)の南部に住んでいます。』

We must find the **south** gate. → 【No. 924 … gate】  
 『私たちは南門を見つけなければならない。』

Our house faces **south**. 『私たちの家は南向きです。』  
 ※ face 「～に面している、向いている」 → 【単語帳 No. 386】

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕

485

☒ **most** [モウスト] **発音注意** ※ many, much の最上級の形。比較級の形は more → 【単語帳 No. 448】

☞ **いちばん～、最も～**

※ 2音節以上の形容詞・副詞の前につけて最上級を作る。

☞ 2音節の語には ~est になるものもある。

☞ **最も【いちばん】多くの【多量の】**

① many の最上級 (⇔ fewest)  
② much の最上級 (⇔ least)

たいていの【the をつけずに】

☞ **大部分【the をつけずに】  
最大限、最大量【the をつけて】**

the **most** ~ in [of] ...  
『…の中でいちばん～、  
…のうちで最も～』

**most** (of) ~ 『～の大部分、  
～のほとんど』

※ 特定の**もの**【人】たちの「大部分、ほとんど」の意味。of を使わず **most** ~ だと不特定の**もの**【人】の「大部分、ほとんど」になる。

☆ 最上級の文での in と of の使い分け

in + 単数内容の名詞 例 in Japan, in my class

of + 複数内容の名詞 例 of all, of the three

※ in も of も「～の中で、～のうちで」と訳す。

Tom is the **most** popular student in our school.

『トムは私たちの学校で最も人気のある生徒です。』

This is the **most** difficult book of the three (books).

『これは3冊の(本の)中でいちばん難しい本です。』

My mother drives (the) **most** slowly in my family.

『私の母は私の家族の中でいちばんゆっくり運転します。』

※ 副詞の最上級につく the は省略することもできる。→ 【かんたん英文法】

Kyoto is one of the **most** beautiful cities in the world.

『京都は世界でもっとも美しい都市のひとつです。』

※ この文は「世界中の、とてとても…美しい都市の中のひとつ」という意味。

Emi has the **most** CDs in our class. ※ many の最上級

『エミは私たちのクラスで最もたくさんの CD を持っています。』

Ken had the **most** money of all. ※ much の最上級

『ケン is 全員の中でいちばん多くのお金を持っていました。』

**Most** boys like soccer. 『たいていの少年はサッカーが好きです。』

※ 直後に of がないので、不特定の**もの**・人たちの「大部分、ほとんど」

**Most** of the students studied hard.

『その生徒たちのほとんどが熱心に勉強しました。』

※ of the を省略することもできるが、その場合は形容詞の **most** になる。また、the がなくなるので、ある特定の生徒たちではなく、一般的な生徒たちを指すことになる。

486

☒ **true** [トゥーリー] **発音注意**

☞ **本当の、真実の**

(⇔ false [ふォールズ]「うその、偽りの」)

誠実な、忠実な

派生語：truth (真実) → 【単語帳 No. 1027】

a **true** story 『本当の話、実話』  
**true** love 『真実の愛』  
come **true** 『実現する、本当になる』

This story is **true**. 『この物語は本当【真実】です。』

That's **true**. 『その通りです。それは本当です。』

Is that **true**? 『それは本当ですか?』

※ Really? や Is that right? などほぼ同意になる。

I hope (that) your dream will come **true**.

(→ 『私はあなたの夢が実現することを望みます。』)

→ 『あなたの夢が実現するといいですね。』

→ 【単語帳 No. 521 … dream】

487

☒ **usually** [ユージュアリー]

☞ **たいてい、ふつう** **アクセント注意**

≪80%程度の確率・割合をあらわす≫

※ **usually**, never などの語を「頻度(ひんど)を表す副詞」と言う。be 動詞・助動詞のある文では be 動詞・助動詞のうしろ、一般動詞のある文では一般動詞の前に使う。

Meg **usually** gets up at seven.

『メグはたいてい7時に起きます。』

He is **usually** at home every Friday [on Fridays].

『彼は毎週金曜日はたいてい家にいます。』

What do you **usually** do on Sundays [every Sunday]?

『あなたは毎週日曜日にたいてい何をしますか。』

☆ くわしくは、かんたん英文法【頻度を表す副詞】も参照のこと。

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕

488 488  
 ☒ better [ベター] (⇔ worse) ※ good, well の比較級の形。very much の比較級とも考えられる。

形 もっと[より]よい、もっと[より]上手な  
 ※ good, well の比較級

副 もっと[より]よく、もっと[より]上手に  
 ※ well, very much の比較級

had better ~ 『～したほうがよい』

※ 日本語訳からはやわらかな印象を受けるが、軽い命令や忠告、ときに強い警告にもなる。過去形の had を使うが、過去の意味はない。

You had better go there.  
 『あなたはそこへ行ったほうがよい。』

He had better not come here.  
 『彼はここへ来ないほうがよい。』

※ had better ~ の否定文「～しないほうがよい」は had better not ~ となる。

☆ 最上級の形 best【No. 498】も参照のこと。

His car is better than mine. ※ good の比較級  
 『彼の車は私の(車)より良い。』

You will get better tomorrow.  
 『あなたは明日もっと(具合が)良くなるでしょう。』  
 ※ well の比較級。get well「(病気などが)良くなる」  
 ※ この例文では、文末に than today が省略されている。

Emi speaks English better than I.  
 『エミは私より上手に英語を話します。』

Which do you like better, tea or coffee?  
 『あなたは紅茶とコーヒーではどちらが好きですか。』  
 → I like tea better (than coffee).  
 『私は(コーヒーよりも)紅茶が好きです。』

☆ 「…より～が好き」と言うとき、つまり like を使って2者を比べる文では、いっしょに better を使う。  
 ※ better は本来、good または well の比較級だが、like といっしょに使う better は、very much が活用して better になったと考えるほうがわかりやすい。→ くわしくは、かんたん英文法【比較級】参照のこと。

489 489  
 ☒ enough [イナフ] 発音注意 アクセント注意

形 十分な、必要なだけの  
 副 十分に、必要なだけ  
 名 十分な数[量]

enough time [money] to ~  
 『～するのに十分な時間[お金]』

That's enough.  
 『それで十分です。』  
 [否定的に] もうたくさんだ。』

enough (for 人) to ~  
 『(人が)～するのに十分に』

Do you have enough time to read this book?  
 『あなたはこの本を読むのに十分な時間がありますか?』

He didn't have enough money to buy the car.  
 『彼はその車を買うだけの十分なお金を持っていませんでした。』

She was kind enough to help me.  
 『彼女は親切にも私を手伝ってくれました。』  
 ※ 副詞の enough は修飾する形容詞・副詞のあとにおく。

Did you have enough? 『あなたは十分召し上がりましたか?』  
 → I've had enough. 『私は十分いただきました。』 <現在完了形>

490 490  
 ☒ always [オールウェイズ] アクセント注意

副 いつも、つねに <100%の確率・割合をあらわす>

not always <部分否定>  
 『いつも[必ずしも]～とは限らない』

※ always, often などの語を『頻度(ひんど)を表す副詞』と言う。be 動詞・助動詞のある文では be 動詞・助動詞のうしろに、一般動詞のある文では一般動詞の前に使う。

☆ くわしくは、かんたん英文法【頻度を表す副詞】参照。

She is always busy. 『彼女はいつも忙しい。』

He always comes home late.  
 『彼はいつも遅く帰宅します。』

You should always get up early.  
 『あなたはいつも早く起きるべきです。』  
 → 【単語帳 No. 601 … should】

The rich are not always happy.  
 『お金持ちが必ずしも幸せとは限りません。』  
 ※ the rich「金持ちの人々」… 複数扱い  
 → 【単語帳 No. 427 … rich】